

## 実質化された人・農地プラン

注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
豊後高田市	呉崎旧干拓	令和4年1月31日	

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	216.0304ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	113.2226ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	70.8712ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	29.6791ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	15.2740ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	未定
(備考)	

### 2 対象地区の課題

農家の高齢化が見られるため、今後の新たな農地の受け手の確保が必要。(地区外からの担い手、新規就農者等)

注:「課題」欄には、「現状」を基に話合いを通じて提示された課題を記載してください。

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地利用は、現在の農家が全体で担うほか、地区内外からの入作を希望する農業者の受け入れを促進することにより対応していく。

(参考)中心経営体の数:40人

### 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

今後の貸付予定者が発生した場合、旧干拓の中心的経営体が中心となって耕作を維持していく。